

●小松島港まつり開催のお礼

平成29年度小松島港まつりは、15・16日の2日間とも盛況に無事終了しました。共催行事の浴衣コンテストや協賛行事の練習艦一般公開等を実施し、祭りに華を添えました。広告協力金にご協力くださいました皆様方の事業所名は、7月14日付徳島新聞、また、当日のプログラムにも掲載し配布させていただきました。多数のご協力、大変ありがとうございました。



●平成30年3月新規学卒予定者の求人枠確保について

去る18日（火）に、徳島県教育委員会学校教育課から次のとおり依頼がありました。

本県における平成29年3月新規高等学校卒業者の就職内定率は、過去10年間で最も高かった昨年に次ぐ高い値となりました。一方、県内の経済状況につきましては、平成25年7月から一般求職者に対する有効求人倍率が1倍台を維持しており、企業の採用意欲は高い状況にありますが、東アジアやヨーロッパの政治情勢により、国内外の景気の先行きが懸念されているところがございます。このような中、本年度は6月1日から新規学校卒業予定者の求人受理が開始されましたが、県内の中学校、高等学校及び特別支援学校においては、多くの生徒たちが地元企業への就職を強く望んでおり、県内就職希望者への求人確保が大きな課題となっております。つきましては、次の7点について、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

- 1 平成30年3月新規学卒予定者等の採用につきまして、特段の御配慮をお願いいたします。
- 2 夏季休業中に、学校では、生徒・保護者との面談及び校内選考を行う必要があるため、学校への求人票の送付については、可能な限り早めをお願いいたします。
- 3 不採用の場合、次の企業への再受験の手続きを早期に行う必要があるため、採用試験の結果については、すみやかに学校に連絡をお願いいたします。
- 4 9月16日から始まる一次募集で採用内定に至らなかった生徒の応募機会の拡充を図るため、新規高等学校卒業予定者の就職慣行を昨年度と同様の「指定校制をはずし1人2社までの複数応募・推薦を可能とする」時期を、「10月16日以降」としておりますので、御理解・御協力の程お願いいたします。
- 5 定時制・通信制高校の生徒への求人につきましては、厳しい状況にありますので御配慮をお願いいたします。
- 6 障がいのある生徒の社会参加や雇用について、御理解と御支援をお願いいたします。
- 7 今後とも、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校で実施している職場見学、職場体験、インターンシップ等への御理解、御協力をお願いいたします。